



2022年度 東京学芸大学基金の活動事業

皆様から頂いた温かいご支援は、以下のように、学生支援のための様々な事業に使わせて頂いております。

2022年度 基金活用実績 13,134,029円

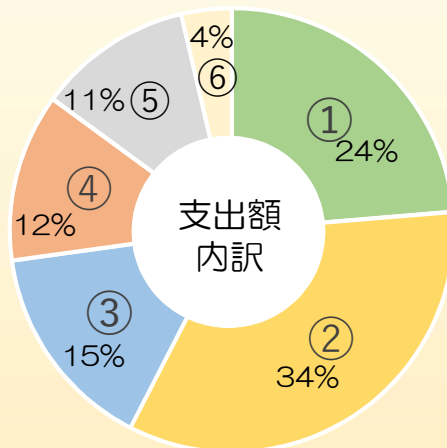
寄附受入件数 222件 / 受入総額 50,541,985円
※古本募金は別会計につき上記に含まず（下記参照）。

⑥その他 学生表彰（図書カード贈呈）など

⑤学生教育用「デジタルアーカイブ」 1,479,230円

本年（2023年）、1873年の東京府小学教則講習所の設立を始原として、創基150周年を迎えることを記念し、本学が所蔵する戦前の師範学校に遡る150年の資料のデジタル撮影を行いました。本学ホームページ「東京学芸大学教育コンテンツアーカイブ」にて公開しております。

(<https://d-archive.u-gakugei.ac.jp/>)



①短期留学支援事業 3,110,000円

本学では、グローバル化により生じる教育課題に対応する力を持った教員・教育支援者を養成することを目的として、海外協定校等で実施される短期プログラムの参加費用等の支援を行ってきました。2022年度は、55名の学生が本制度を利用させて頂きました。



2023.3
オーストラリアに短期留学した学生

④100円夕食弁当 1,608,100円

コロナ禍による家庭の経済環境の悪化や、相次ぐ食料品の値上げにより、食費の捻出に苦慮している学生に対し、大学生協で100円の夕食弁当を提供しました。連日ほぼ全ての日で完売し、大盛況でした。

本学学生限定企画 100円夕食弁当



【100円夕食弁当の目的】
新型コロナウイルス感染症の影響や食料品等物価高騰により経済的に困難な学生を支援する
「健康で豊かな生活を送る」ことにより、健康な学生を育てる
東京学芸大学による学生生活のための支援活動です
100円未満の円貨は100円で換算（100円未満は大学が負担します）

・期間：2022年11月21日（月）～12月23日（金）
※土日祝休み、平日のみ毎日24日
・予約受付時間：前日13:00～当日15:00
・完全予約制、1日200食限定、予約先着順
・本学学生限定、お一人様1日1食限定
・販売場所：第1Gのしほのホール（大生）1入口
・販売時間：当日17:00～18:00
※1日以上の注文は注文受付時間前までのご来店が必要です。
※18:00を過ぎるとキャンセル扱いとなります。ご注意ください。

企画：東京学芸大学 協力：東京学芸大学生協



（東京学芸大学学生後援会との共同事業になります。）

実際の販売の様子

③附属学校への支援事業

各附属学校を指定した寄附
1,375,000円



附属特別支援学校への教材購入支援
629,747円

【参考】古本募金

寄附額：89,047円
執行額：143,931円

（※不足分は前年度からの繰越分に対応）

「学校教育でのICT活用」をテーマにした
図書を72冊購入しました。



②野球場周辺の環境整備 4,449,500円

野球場周辺の傷んだ路面舗装の修復、伸びすぎてフェンスを突き破っていた樹木の剪定・伐採を実施しました。

※写真は路面舗装の修復前(左)と修復後(右)

